

■ 9月定例会 ○会期：9月11日～10月11日(31日間) ○市長提出案件：35件、議員提出議案：12件

総額 5 億 8,700 万円余の、待機児童対策及び通学路交通安全確保対策等に関する補正予算が成立しました。



■市長提出案件

- 1 「名古屋市一般会計補正予算(第2号)」及び「名古屋市病院事業会計補正予算(第1号)」



いずれも全会一致により
原案どおり可決

成立した補正予算の概要

◆賃貸方式による民間保育所及びグループ実施型家庭保育室の設置…約 3 億 6,900 万円

最近の保育ニーズの増加傾向を踏まえると待機児童の発生がさらに見込まれることから、新たに 500 人分の入所枠を確保し、待機児童の解消を図るものです。

	定員	設置数
賃貸方式による民間保育所	0 歳～就学前 定員 60 人 (3 歳未満児 定員 30 人)	4 カ所
	0 歳～3 歳 定員 40 人 (3 歳未満児 定員 30 人)	5 カ所
グループ実施型家庭保育室	定員 15 人(3 歳未満児 定員 15 人)	4 カ所

いずれも公募により事業者を選定します。

◆通学路交通安全確保対策…約 1 億 4,700 万円

幅員が狭い小学校などの通学路のうち、緊急に対策が必要な箇所について、路肩のカラー化など通学路の交通安全確保対策を実施するものです。

補正予算において、通学路交通安全確保対策を行う小・中学校の一覧

星ヶ丘小(千種)、飯田小(北)、城北小(北)、川中小(北)、山田小(西)、松栄小(昭和)、弥富小(瑞穂)、瑞穂小(瑞穂)、篠原小(中川)、供米田中(中川)、南陽小(港)、福田小(港)、呼続小(南)、大磯小(南)、小幡小(守山)、苗代小(守山)、桶狭間小(緑)、大清水小(緑)

◆国際展示場の整備調査…約 3,000 万円

金城ふ頭開発の一環として、第 1 展示館を移転整備するため、整備手法や地盤改良等に関する調査を実施するものです。

○ 成立した補正予算の一覧 ○

(100 万円以下については四捨五入しています。)

◆ 待機児童対策	3 億 6,900 万円
賃貸方式による民間保育所の設置	3 億 4,200 万円
グループ実施型家庭保育室の設置	2,700 万円
◆ 安全・安心	1 億 6,500 万円
通学路交通安全確保対策	1 億 4,700 万円
都市再生安全確保計画策定調査 (大規模な地震発生時における滞在者等の安全確保を図るため、必要な情報の収集・分析を実施)	1,800 万円
◆ 魅力・交流	5,200 万円
持続発展教育 (E S D) に関するユネスコ世界会議の開催準備(愛知県・名古屋市で開催予定の世界会議に向け会議支援準備及び普及啓発等を行う実行委員会への負担金)	500 万円
国際展示場の整備調査	3,000 万円
金城ふ頭における駐車場整備調査(レゴランドを核とした民間からの開発提案を踏まえ、新たに必要となる駐車場の整備に向けた調査を実施)	1,700 万円
◆ その他	200 万円
東部医療センター医療事故賠償金(医療事故に対する損害賠償金の支払い)	200 万円

- 2 「名古屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正について」 など 10 件 → いずれも全会一致により **原案どおり可決**
- 3 「名古屋市消防関係事務手数料条例の一部改正について」 → 賛成多数により **原案どおり可決**
- 4 「教育委員会の委員選任について」 など 3 件 → いずれも全会一致により **同意**

■ 決算認定案

- 1 「平成 23 年度決算認定案」 (19 件) について → いずれも全会一致または賛成多数により **認定**
 - ・一般会計の歳入決算額は 1 兆 256 億円でした。平成 23 年度は市民税減税が実施されなかったことなどにより市税が前年度に比べ 99 億円増加した一方、市債は 310 億円減少しました。
 - ・歳出決算額は 1 兆 216 億円でした。前年度に比べ健康福祉費及び子ども青少年費等が増加した一方、住宅都市費、教育費等が減少しました。
 - ・これらのことから平成 23 年度の実質収支は 15 億円の黒字となりました。
- ☞ 平成 23 年度決算認定案の審査の概要は、「名古屋市会 平成 24 年 9 月定例会の概要②(速報版)」に掲載しています。

■ 議員提出議案

- 1 「名古屋市会会議規則の一部改正について」 → 全会一致により **原案どおり可決**
 - 地方自治法の一部改正に伴い、規定を整理するものです。
- 2 「意見書」 (9 件) → いずれも全会一致により **原案どおり可決**
 - 9 月定例会では次の 9 件の意見書を可決し、国会および関係行政庁に提出しました。
 - ・竹島問題について李明博韓国大統領の上陸等に抗議し日韓両政府等に対し冷静な対応を求める意見書
 - ・空き家問題の解消に向けた対策に関する意見書
 - ・自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援に関する意見書
 - ・違法ドラッグとりわけ脱法ハーブに対する早急な規制強化等に関する意見書
 - ・中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書
 - ・教育予算の拡充等に関する意見書
 - ・インターネットを利用した選挙運動を解禁する公職選挙法改正に関する意見書
 - ・MV-22 オスプレイの配備及び飛行訓練に関する意見書
 - ・ホームドアの整備促進に関する意見書

※ 意見書の全文は市ウェブサイト (市会情報) でご覧いただけます。
- 3 「地域環境審議会委員の推薦について」 → 全会一致により **原案どおり可決**
 - 市長の附属機関として各区に設置される地域環境審議会の委員を推薦するものです。
- 4 「なごや子ども市会からの提案の実現に向けた決議案」 → 全会一致により **原案どおり可決**
 - なごや子ども市会で発表された意見を真摯に受け止め、その中でいただいた子どもたちからの様々な提案について市当局にも働きかけを行うなど、その実現に向けて最大限努力することを決意するものです。



■ 議員総会について

- 名古屋市会では、委員派遣の際に女性を同伴することをはじめとした一連の行為によって、市民からの議会への信頼を失墜させただけでなく、議会の品位を著しく貶めた元減税日本ナゴヤ所属の河合優議員に対し、議会の秩序と信頼回復のため、9月11日の本会議開会前に議員総会(本会議以外に議員全員が一堂に会して協議する会合)を開会し、「河合優議員に対する議員辞職勧告決議」を全会一致で可決しました。なお、決議の全文は、市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

本紙は速報版ですので、さらに詳しい内容は、24年12月に発行予定の「市会だより第133号」をご覧ください。この定例会の概要(速報版)は、市ウェブサイト(市会情報)でもご覧いただけます。市ウェブサイト(市会情報)〔アドレス <http://www.city.nagoya.jp/shikai/>〕からお入り下さい。